

指定管理者による公の施設の管理状況評価（平成 年度）

施設	名称	
	所在地	
	施設内容	
指定管理者	名称	
	所在地	
	主な業務内容	

(1) 市民の平等な利用の確保及びサービスの質の向上の取組み						
評価項目	①	当該施設の設置目的に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員（社員）が適切に理解しているか				
	②	市民の誰もが利用しやすいように、施設利用の利便性、平等性の確保に配慮されているか				
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、それらを反映させる取組みを行っているか				
	④	利用者からの苦情等に対し、適切な取組みを行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	25					
指定管理者コメント						
施設所管課コメント						

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み						
評価項目	①	事業計画通りに管理運営をしているか				
	②	特色ある広報活動等により、新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか				
	③	開館時間の延長や新規事業の実施等により、利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか				
	④	地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値		実績値
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20					
指定管理者コメント						
施設所管課コメント						

(3) 施設経費の削減の取組み						
評価項目	① 指定管理料等の収支手続きは適切に行っているか					
	② 経費の削減がサービス低下につながっていないか					
	③ 清掃、警備、施設の保守点検などを一部再委託する場合、経費節減等を考慮して適切に行っているか					
	④ 建物、設備、備品の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮も適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値		実績値
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	15					
指定管理者コメント						
施設所管課コメント						

(4) 施設の管理を安定して行う能力						
評価項目	①	管理運営する為の職員等配置や組織体制が確保されているか				
	②	職員（社員）の指導育成、研修等が十分に確保されているか				
	③	健康保険料・厚生年金保険料及び各種税金は適切に納められているか				
	④	財政状況に異常はないか <別紙参照>				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20					
指定管理者コメント						
施設所管課コメント						

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み						
評価項目	①	日常の事故防止等のための安全対策が適切に行っているか				
	②	緊急時の危機管理体制が整理され、適切に行っているか				
	③	避難訓練や防災訓練を適切に行っているか				
	④	利用者等の個人情報を守るための対策を適切に行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20					
指定管理者コメント						
施設所管課コメント						

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)
(1) 市民の平等な利用の確保及びサービスの質の向上の取組み	25		
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20		
(3) 施設経費の削減の取組み	15		
(4) 施設の管理を安定して行う能力	20		
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20		
評価点合計	100		
総合評価			

第3次評価（選定委員会評価）				
評価	第2次評価点	選定委員会評価加点	第3次評価点	第3次総合評価
選定委員会コメント				

(4) 施設の管理を安定して行う能力

《 別紙 》

④ 財政状況に異常はないか

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次			
資産総額			
売上高			
経常利益			
当期利益			
経常収支比率			

※ 経常収支比率について

本指標は、会社の資金繰りの実態を示す指標です。

この数値が100%未満であると銀行借入れをしなければ営業活動ができなくなるといわれているものであり、経常損失が生じていることを意味します。

決算年次			
経常費用			
経常収益			
経常収支比率			

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント

(4) 施設の管理を安定して行う能力 (共同事業体用)

《 別紙 》

④ 財政状況に異常はないか

共同事業体構成団体名称	
-------------	--

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次			
資産総額			
売上高			
経常利益			
当期利益			
経常収支比率			

決算年次			
経常費用			
経常収益			
経常収支比率			



○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

<b>指定管理者コメント</b>

共同事業体構成団体名称	
-------------	--

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次			
資産総額			
売上高			
経常利益			
当期利益			
経常収支比率			

決算年次			
経常費用			
経常収益			
経常収支比率			



○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

<b>指定管理者コメント</b>